

## 田尻 明規 (たじり あきみ)

指揮者

埼玉大学卒、武蔵野音楽大学修了。ピアノを石渡日出夫、野辺地勝久、指揮を甲斐正雄の各氏に師事。高校教諭として大宮北、県立大宮、同浦和一女の三校を歴任。

大宮高校音楽部及び浦和一女音楽部を指揮してNHKコンクール全国大会に出場、浦和一女では全日本合唱コンクール全国大会に出場し、金賞3回その他を受賞。また、クール・ヴァン・ヴェールも同全国大会に出場し、銀賞及び銅賞を受賞した。95年、浦和一女及びクール・ヴァン・ヴェール共にウィーンで開催された世界青少年音楽祭にて大賞を受賞。

現在はコーラスせきれい、ピアチェーレ、女声合唱団「彩花」、クール・ヴァン・ヴェール、上野混声合唱団、東京レディース・アンサンブル、上野男声合唱団を指揮する。日本合唱指揮者協会会員、埼玉県合唱連盟顧問、埼玉県音楽家協会会長。96年下総統一音楽賞受賞。



## コーラスせきれい

浦和第一女子高校PTAコーラスとして発足してから18年。以来、埼玉県合唱祭、おかあさんコーラス大会に毎年出場。10周年記念にはオーストリアへ、3年後にはイタリアへ演奏旅行をした折の体験は、私たちの胸に忘れ難い思い出と、その後の練習の励みとなりました。昨春は初めての演奏会「心はばたいて」を開催。長い間歌って来た曲の中から私達にとっての名曲を、思いがけない満席状態の中で聴いて頂き、団員一同心地よい緊張感と感動を味わう事ができました。田尻先生の厚いご指導のもと、歳を重ねても歌い続けたいかされる幸せを感謝し、前進への意欲にもえています。

## 上野混声合唱団

昨年50周年をむかえ、田尻先生とのお付き合いも10年になりました。創立当時からメンバーである化石のような団長の下、真摯な指揮者の虜になった40人の老若男女が上野に集います。多忙な人たちの集まりにもかかわらず続けているのは「歌が好き」で「人が好き」だから。下町の心意気を忘れずに、上質で繊細なハーモニーをめざして！そしてアフター9の美酒を楽しみに！皆さん、あきの会で唯一の「混声合唱」の醍醐味を味わいにいらっしやいませんか。下町上野でお待ちしております。

## ピアチェーレ

ピアチェーレも結成9年目を迎えました。繊細かつドラマティックな音楽創りをなされる田尻先生と、美しい音色で伴奏して下さる桑子先生の御指導のもと、木曜日の午前中浦和のコミセンに集まり練習に励んでいます。毎年のステージは県の合唱祭とお母さんコーラスの二本立てですが最近『SVEC(埼玉県ヴォーカル・アンサンブル・コンテスト)』にも挑戦しています。理想に近づこうと団員一丸となり努力しているのですが……。また歌と共に楽しみなのが練習後の皆揃っての昼食です。そこでは多種多様の対話の花が咲き団員の清涼剤となっているかもしれません。こんなピアチェーレですがよろしかったら是非見学にいらして下さい。お待ちしております。

## 女声合唱団「彩花」

「大宮に花のような合唱団を」という田尻先生の発案の下に誕生した「彩花」も、早いもので10年目に入りました。主婦の集まりである私たちにとって毎水曜日の午後は特別な時間です。いつもより少しおしゃべりして、背筋を伸ばして練習会場へ向かいます。2時間半の練習時間、心地よい緊張感に包まれながら、先生を見つめる皆の瞳は真剣です。情熱溢れる田尻先生のご指導のおかげで少しずつではありますが、確実に向上してきました。来年には第2回演奏会を予定しております。

## 上野男声合唱団

(友情出演：トンペイ・メモリアルズ)

上野混声の男声を中心に発足し11年目を迎えました。歌う仲間が各方面から集い、現在15名の＜下町親父合唱団＞です。練習は2時間半の月3回。田尻先生の粘り強い、そして美しいタクトに導かれ奮闘中です。この度は田尻先生のお祝いに駆けつけた歌の仲間＜トンペイ・メモリアルズ＞が加わり、普段の倍、30人の男声合唱をお届けします。津軽は長い冬が終わるやいなや、饒舌な春と悦楽の夏が一気に駆け抜けます。その束の間の歓喜に酔う津軽の男達を、コミカルにエネルギーに歌います。「我ら三社の氏子、祭だったら津軽にや負けねえよ！」

## 東京レディース・アンサンブル

女声合唱団として活動を始めて、8年になります。団員は主に上野、浅草近辺から集まっています。皆、明るく活発、温かと思いきや深い人柄です。4年前、オーストリア演奏旅行を契機に田尻先生との信頼関係がさらに深まりました。難曲もいつのまにか歌えるようになってしまう「田尻マジック」に導かれ、和やかに楽しく練習しています。あきの会委嘱作品への取り組みで、さらなるレベルアップにつながることを期待しつつ、これからも「歌うこと」で、ときめいていられる私達であり続けたいと思っています。

## クール・ヴァン・ヴェール

1985年、埼玉県立浦和第一女子高等学校音楽部の昭和58年度OGが中心となって結成。以来、田尻明規先生には20年を超える長きにわたってご指導を頂いています。演奏会とコンクールを2本の柱に数々の舞台を踏んできました。邦人曲から外国曲まで女声合唱としてのレパートリーを幅広く持っています。2004年、第57回全日本合唱コンクール全国大会銀賞受賞。来たる2007年には第20回演奏会を控え、記念企画準備を進行中です。

# あきの会の会



## 桑子 実千代 (くわこ みちよ)

ピアニスト

国立音楽大学ピアノ科卒業後、パリのエコール・ノルマルに留学。帰国後、朝日生命ホールにてリサイタルを開催。ピアノを大石潤、近江康夫の各氏に、またフランスではジュール・ジャンティ氏、レリア・グッソ一女士に師事、ソロ・室内楽の活動を行っている。合唱ではコーラスせきれい、ピアチェーレ、女声合唱団「彩花」、クール・ヴァン・ヴェールのピアニストを務める。現在、浦和第一女子高校非常勤講師、埼玉新演奏家連盟会員。埼玉県音楽家協会会員。

## 信長 貴富 (のぶなが たかとみ)

委嘱作品作曲家

1971年生まれ。1994年上智大学文学部教育学科卒業。

主な受賞歴：1994・95・99年朝日作曲賞、1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位、2000年現音作曲新人賞入選、2001年日本音楽コンクール作曲部門(室内楽曲)第2位など。

近作に「起点」(男声+打楽器+Pf)、「風のような歌は」(女声)、「世界は一冊の本」(混声+Pf)、「ひかりのうたげ」(童声+邦楽合奏)などがある。

